

1 地域医療構想のポイント

参考資料1

【地域医療構想とは？】

急速な少子高齢化による医療介護需要の増大と疾病構造の変化に対応するために都道府県が策定する地域における将来の医療提供体制に関する構想で、将来の医療需要に応じた、より効率的で質の高い医療提供体制の構築を目指すものです。

【必要病床数（将来の病床の必要量）とは？】

平成25年の実際の医療の実績に基づき、平成37年の人口推計などを踏まえて将来の医療需要を推計し、その需要に応じて必要になる病床数を4つの病床機能ごとに推計したものです。

【4つの病床機能とは？】

機能区分	入院医療の内容
高度急性期	難しい手術や集中治療室への入院
急性期	一般的な手術や手厚い看護の必要な入院
回復期	急性期後のリハビリや在宅への復帰に向けた入院
慢性期	慢性的な病状の患者さんが長期で療養を行うための入院

【必要病床数の性格】

- 将来のあるべき医療提供体制を検討するための方向性を示すものです。
- 法令に従い、一定の仮定に基づいて推計したもので、今ある病床を必要病床数まで直ちに削減するものではありません。
- 地域で不足する病床機能への転換や在宅医療等の体制整備などについては、地域での協議を踏まえて医療機関が自主的に構想の実現に取り組みます。

【構想区域とは？】

地域医療構想では、構想区域（二次保健医療圏）を単位として将来の医療提供体制を一体的に構想し、その実現に取り組みます。

【病床機能報告制度とは？】

一般病床・療養病床のある医療機関は、現在の病床機能と6年後の病床機能の予定を4つの機能区分から選択し、毎年報告することになっています。

【協議の場（地域医療構想調整会議）について】

地域医療構想の実現に向けては、構想区域ごとに県が設置し、医療関係者や市町村等を構成員とする「協議の場」（地域医療構想調整会議）で話し合いを行い、その協議結果に基づいて取組を進めて行きます。

【協議の進め方】

地域医療構想調整会議では、病床機能報告の結果などを参考に、地域の実情を踏まえて、病床機能の分化と連携の推進、医療と介護の連携、在宅医療等の体制整備、医療従事者の確保等について協議します。

【在宅医療等について】

患者が住み慣れた地域や自宅で生活しながら必要な医療を受けられるためには、居宅だけでなく介護施設等も含めた在宅医療等の体制整備に取り組むことが必要となりますが、地域の実情を踏まえた在宅医療等の体制整備が先行したうえで、在宅医療等への移行を進めることが不可欠です。

2 盛岡構想区域地域医療構想調整会議における論点の方向性

盛岡構想区域における地域医療構想実現に向けた課題

- 過剰となることが予測される高度急性期、急性期及び慢性期の病床を、不足することが予測される回復期の病床に転換していくことやこれらの医療資源を在宅医療等の体制整備に活用していくこと等を検討する必要があります。
- 慢性期については、主に岩手中部構想区域、二戸構想区域、宮古構想区域等からの患者の流入が見られることを踏まえ、他の構想区域との適切な連携体制を引き続き確保していく必要があります。
- 平成37年にかけて75歳以上人口が大きく増加し、更に平成52年にかけても増加が続くと予測されるため、住民の高齢化に伴って増加する疾病への対応が必要と考えられます。
- 三次保健医療圏（全県）で対応する高度急性期をはじめ全県の医療機能を支える中核的な役割が求められます。

（「岩手県地域医療構想」より抜粋）



論点の方向性

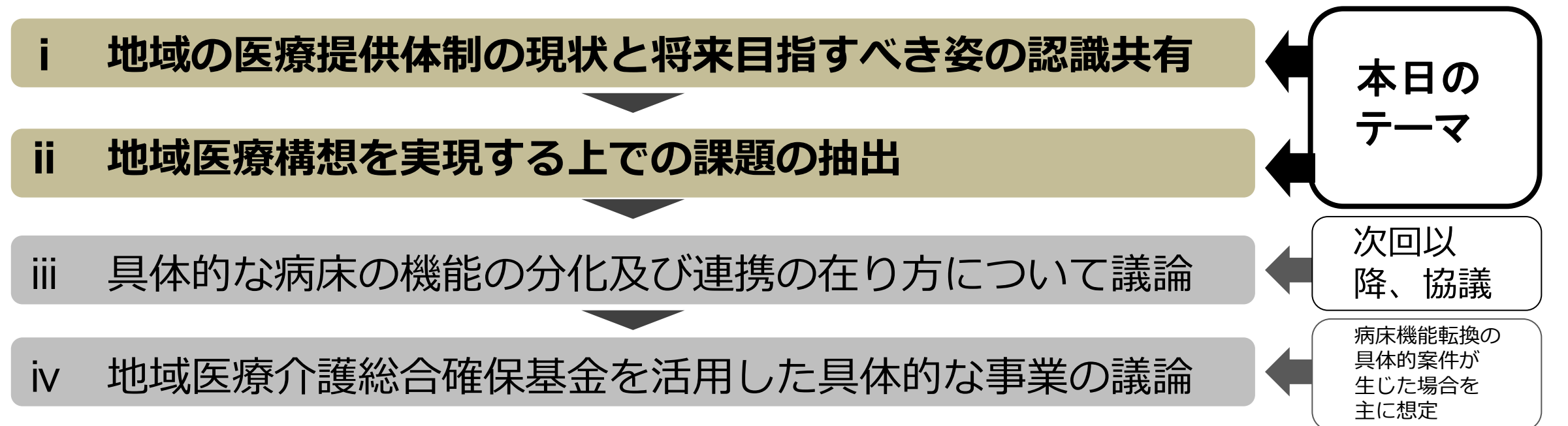
- ・ 不足が見込まれる回復期機能への病床機能の転換など、構想区域における病床機能の分化と連携について
- ・ 地域完結型医療への移行を目指し、医療と介護の連携や在宅医療等の体制整備等について。特に、地域の実情を踏まえた入院、在宅医療等、介護の最適な体制について

3 本日の会議で議論いただきたい点

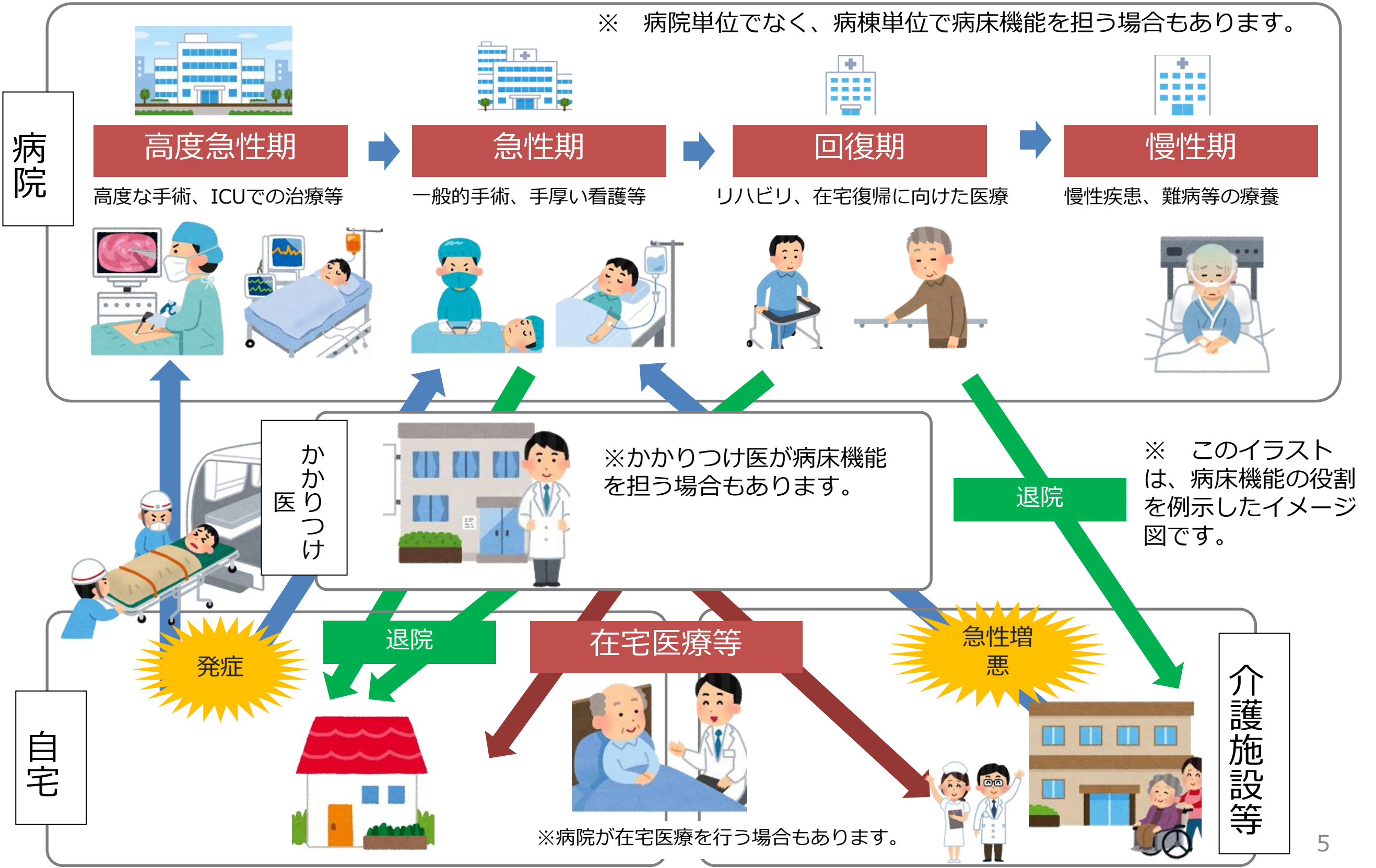
盛岡構想区域地域医療構想調整会議設置要綱

- 第2条 調整会議は、所管する構想区域等における次の事項について協議する。
- (1) 病床機能の分化と連携の推進に向けて病院・有床診療所が担うべき病床機能に関する事項
 - (2) 病床機能報告制度による情報等の共有に関する事項
 - (3) 所管する構想区域等における病床機能の分化と連携の推進等に必要な事業として岩手県計画（地域における医療及び介護の総合的な確保の推進に関する法律（平成元年法律第64号）第4条の規定に基づき毎年度策定する岩手県計画をいう。）に盛り込む事業に関する事項
 - (4) その他地域医療構想を実現するために必要な事項

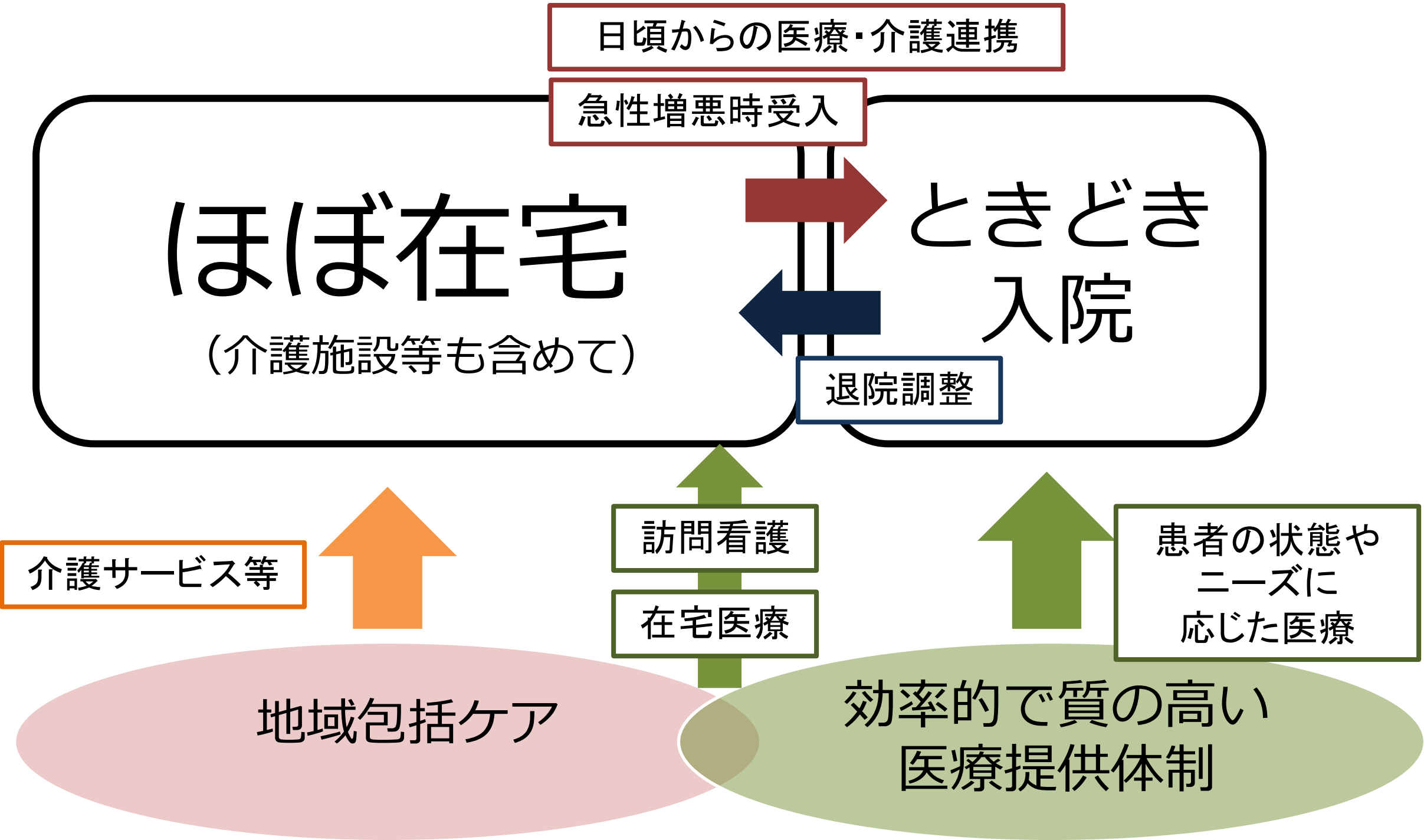
具体的な議論の進め方（想定）



参考 1 病床機能の分化と連携のイメージ



参考 2 地域医療構想と地域包括ケアシステム



地域包括ケアシステムと効率的で質の高い医療提供体制は、
社会保障改革における「車の両輪」